

第2号議案

令和3年度事業計画（案）について

（以下、下線部はR3新規事業）

1. 定時総会

日程：令和3年7月6日（火）

場所：レンブラントホテル大分 2階「二豊の間」

内容：（講演会）

演題：地域から世界へ～グローカル企業への挑戦～（仮）

講師：宮崎ひでじビル株式会社 代表取締役 永野 時彦 様

→対面での定時総会は中止し、書面及びWeb配信による総会に変更
講演会及び交流会は開催延期、今秋以降に開催検討

2. マッチング事業

① コーディネーターによるマッチング

おおいた食品産業企業会コーディネーター 西川 学氏

〈活動内容〉

- ・ニーズに応じた委託加工企業の調査・紹介
- ・加工用原材料を農林水産部等との連携による調査・紹介
- ・その他輸出等、会員企業の困りごとに対する相談対応

3. 商品開発

① マーケットインに基づいた商品改良支援

商談会等で得たバイヤーの意見に基づく商品改良を助成することで、マーケットインのものづくりの考え方を普及

〈助成内容〉

- ・補助率：1／2（ただし、農商工連携型は2／3）
- ・補助上限額：30万円/社
- ・補助対象経費：試作費用、製版費、デザイン費、翻訳費、
その他の経費（表示に必要な栄養分析等）
- ・対象企業数：10社

② 食品オープンラボの運営

各種加工食品の製造、殺菌、充填から試作品の簡易評価・分析まで、一連の製品開発を支援

4. 人材育成への対応

① 食品加工リーダー研修会

商品開発、品質管理、生産管理、コーチングなど工場長を務められる人材の育成を推進

実施回数：7月～翌3月まで全10回程度

対象者：会員企業から推薦を受けた社員

5. 販路開拓

① HACCP実践ワークショップ

県外へ販路を求める県内食品加工企業が大手小売業者との販路維持・開拓を図るため、自社商品の製造工程に応じたHACCPに関する書類（オリジナルプラン）の作成を支援する。

併せて、過去にワークショップを受講しプランを策定した事業者のうち、希望者を対象に実際の加工場を訪問し実地検査を実施。プラン実行状況を確認し、合格事業者に独自のHACCP適合証明書を付与。

実施回数：6月から実施、全4回程度

実施内容：自社製品のプラン策定研修、プラン添削支援

プラン策定済み企業への実地検査、適合証明書付与
(8社程度)

※ワークショップ受講希望や適合証明書の要望が多い
場合は追加実施も検討

② ハラル認証取得支援

専任のアドバイザーが書類作成から監査対応まで全面的に支援することで、別府マスジドによるハラル認証取得を支援。

実施期間：通年（認証取得希望、アドバイザーの派遣は随時受付）

③ 展示会、商談会への出展

(公財) 大分県産業創造機構と共同で県内企業の出展を支援。
企業会としては負担金を拠出し機関とともに県内企業の出展を支援するほか、企業会単独でも出展する。

- ・ファベックス 2021 (R3.4) への出展、2022 (R4.4) への準備
(2021は参加企業が集まらなかつたため出展中止)
- ・こだわり食品フェア 2022 (R4.2) への準備、出展
- ・通販展示商談会 (R3.9) への準備、出展
- ・沖縄大交易会 (R3.11) への準備、出展
- ・フードスタイル九州への準備、出展

④ デジタルマーケティング販路開拓支援事業

～おおいた食のたすきプロジェクトの推進～

令和2年度に新たに作成した企業会ホームページ（おおいた食のたすき）の本格運用を開始し、県内食品企業と県外企業とのマッチングを促進

- ・会員企業取材記事の充実（年間20社程度）（※）
- ・マッチング事例の紹介
- ・Webプロモーション
- ・メルマガなど（※）取材希望企業が多い場合は追加も検討

6. その他

① 宇宙食挑戦に向けた取組

大分空港がアジア初の宇宙港に選定され、大分県が宇宙港の実現を通して、新たな産業として宇宙産業の創出を目指していくことを機に、企業会としても宇宙食挑戦に向けた取組に着手する

- ・県内企業の宇宙食への挑戦意欲を醸成するためのセミナー開催
- ・宇宙食開発に挑戦する企業の掘り起こし、開発支援

＜おおいた宇宙港EXPO＞※開催検討中

日時：令和3年7月10日（土）13:00～

場所：レンブラントホテル大分

共催：（公社）日本青年会議所九州地区大分ブロック協議会

おおいた食品産業企業会

内容：宇宙港、宇宙食に関するパネルディスカッション等

令和3年度予算(案)

収入の部

(単位:千円)

科 目	3 年度 当初予算額 (A)	2 年度 当初予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
会 費	2,060	1,850	210	R1 会員 80社 → 91社 協力会員 25社 → 24社 計 105社 → 115社
負 担 金	25,396	19,156	6,240	新規事業追加による増
雑 収 入	0	1,320	▲ 1,320	ファベックス2020中止に伴う一部返金分の皆減
繰 越 金	11,002	3,456	7,546	
収 入 計	38,458	25,782	12,676	

支出の部

(単位:千円)

科 目	3 年度 当初予算額 (A)	2 年度 当初予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
マッチング事業費	4,208	4,498	▲ 290	コーディネーター活動費
商品開発事業費	5,500	4,948	552	
うち、マーケットインに基づいた商品改良支援費	3,000	3,000	0	上限30万円/社 10社分想定
うち、オープンラボ運営費	2,500	1,948	552	ラボ消耗品、機器修繕代等増
人材育成・事業環境変化対応事業費	1,100	1,634	▲ 534	食品加工リーダー研修会費
うち、食品加工リーダー研修会費	1,100	1,100	0	
うち、事業環境変化対応セミナー開催費	0	534	▲ 534	
販路開拓事業費	20,540	9,729	10,811	
うち、H A C C P 支援費	2,970	3,610	▲ 640	
うち、ハラル認証取得支援費	754	1,161	▲ 407	
うち、おおいた食のたすきプロジェクト事業費	6,369	0	6,369	R3ホームページ運用費、取材活動費等
うち、ファベックス出展事業費	3,017	2,370	647	
うち、こだわり食品フェア出展事業費	3,182	2,588	594	全て産業創造機構と共に
うち、フードスタイル九州出展事業費	2,948	0	2,948	コロナ禍からの反転攻勢、おおいた食のたすきプロジェクト推進のため、新たに3つの展示会へ出展支援
うち、通販展示商談会出展事業費	800	0	800	
うち、沖縄大交易会出展事業費	500	0	500	
宇宙食関係費	620	0	620	宇宙食開発に向けた機運醸成
事務局経費	1,352	1,352	0	
予備費	5,138	3,621	1,517	他の展示会への単独出展、宇宙食関係費の増など機動性確保のため
支 出 計	38,458	25,782	12,676	